

1. 主催公演

オペラ					有料入場率
H16.5.13 ～28 6回	マクベス(新制作)	オペラ劇場	作曲: G. ヴェルディ 指揮: M. ゴメス＝マルティネス 演出: 野田秀樹 合唱: 新国立劇場合唱団/藤原歌劇団合唱部 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	マクベス: W. ブレンデル マクベス夫人: G. ルカーチ バンクォー: 妻屋秀和 マクダフ: M. ドヴォルスキー マルコム: 井ノ上 吏 ほか	91.8%
H16.6.25 ～7.3 5回	ファルスタッフ(新制作)	オペラ劇場	作曲: G. ヴェルディ 指揮: D. エッティンガー 演出: J. ミラー 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	ファルスタッフ: B. ヴァイクル フォード: V. チェルノフ フォード夫人アリーチェ: S. アンソニー ナンネッタ: 半田美和子 クイックリー夫人: A. ミルチエーワ ほか	82.7%
H16.6.28 ～7.11 5回	カルメン	オペラ劇場	作曲: G. ビゼー 指揮: 沼尻竜典 演出: M. ディ・マッティーア 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	カルメン: N. F. エッレラ ドン・ホセ: H. スミス エスカミーリョ: C. パットン ミカエラ: 大村博美 ほか	81.9%
H16.9.9 ～23 7回	カヴァレリア・ルスティカーナ 道化師 (新制作)	オペラ劇場	作曲: P. マスカーニ(カヴァレリア・ルスティカーナ) R. レオンカヴァッロ(道化師) 指揮: 阪哲朗 演出: G. アサガロフ 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	「カヴァレリア・ルスティカーナ」 サントゥッツァ: E. フィオリロ トゥリッドゥ: A. B. キス ほか 「道化師」 カニオ: G. ジャコミーニ ネッダ: J. ガルステイアン ほか	78.0%
H16.9.25 ～10.9 5回	ラ・ボエーム	オペラ劇場	作曲: G. プッチーニ 指揮: 井上道義 演出: 栗國淳 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	ミミ: A. ニテスク ロドルフォ: J. ヴァレンティ マルチェロ: K. M. フレドリクソン ムゼッタ: 水嶋育 ほか	74.1%
H16.11.11 ～23 5回	エレクトラ(新制作) 文化庁芸術祭主催公演	オペラ劇場	作曲: R. シュトラウス 指揮: U. シルマー 演出: H. P. レーマン 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	クリテムネストラ: K. アームストロング エレクトラ: N. セクンデ クリソテミス: N. グスタフソン エギスト: R. プルナー オレスト: C. パットン ほか	72.1%
H16.11.22 ～12.4 5回	椿姫	オペラ劇場	作曲: G. ヴェルディ 指揮: 若杉弘 演出: L. ロンコーニ 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	ヴィオレッタ: M. ヴィスクヴォルキナ アルフレード: 佐野成宏 ジェルモン: C. ロバートソン ほか	86.8%
H17.1.17 ～29 5回	マクベス	オペラ劇場	作曲: G. ヴェルディ 指揮: R. フリッツァ 演出: 野田秀樹 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京交響楽団	マクベス: C. アルヴァレス/泉良平(1/17) マクベス夫人: G. ルカーチ バンクォー: 大澤建 マクダフ: 水口聡 マルコム: 内山信吾 ほか	60.1%
H17.2.8 ～17 4回	ルル(新制作)	オペラ劇場	作曲: A. ベルク 指揮: S. A. レック 演出: D. バウントニー オーケストラ: 東京交響楽団	ルル: 佐藤しのぶ ゲシュヴィッツ伯爵令嬢: 小山由美 シェーン博士/切り裂きジャック: C. オテッリ アルヴァ: 高橋淳 シゴルヒ: H. ヴェルカー ほか	67.4%
H17.2.25 ～27 3回	おさんー「心中天網島」より(新制作)	オペラ劇場	作曲: 久保摩耶子 指揮: 神田慶一 演出: 栗國淳 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京交響楽団	おさん: 永吉伴子/並河寿美 治平: 柴山昌宣/米谷毅彦 小春: 森川栄子/山本真由美 ほか	46.0%
H17.3.21 ～31 6回	コジ・ファン・トゥッテ(新制作)	オペラ劇場	作曲: W. A. モーツァルト 指揮: D. エッティンガー 演出: K. レプシュレーガー 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京交響楽団	フィオルディエーリ: V. ジャンス ドラベッラ: N. F. エッレラ フェルランド: G. トゥレイ グリエルモ: R. ローゼン ほか	72.6%
小計 11演目、56回公演、有料入場者数75,935					75.5%
H16.6.10 ～13 4回	友人フリッツ(新制作)	小劇場	作曲: P. マスカーニ 指揮: 渡邊一正 演出: 高岸未朝 オーケストラ: 新国立小劇場オペラ・アンサンブル	フリッツ・コブス: 小貫岩夫/塚田裕之 スーゼル: 小林菜美/諸井サチヨ バeppe: 山下牧子/渡辺敦子 ダヴィッド: 小林由樹/石崎秀和 ほか	84.9%
H17.3.3 ～6 4回	ザザ(新制作)	小劇場	作曲: R. レオンカヴァッロ 指揮: 服部譲二 演出: 恵川智美 オーケストラ: 新国立小劇場オペラ・アンサンブル	ザザ: 森田雅美/泉千賀 ミーリオ: 樋口達哉/秋谷直之 カスカル: 今尾滋/泉良平 ほか	86.8%
小計 2演目、8回公演、有料入場者数2,212					85.9%
オペラ計 13演目、64回公演、有料入場者数78,147					75.8%

バレエ					有料入場率	
H16.4.16 ～25 6回	ロメオとジュリエット	オペラ劇場	作曲：S. プロコフィエフ 振付：K. マクミラン 指揮：A. トワイナー オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	ジュリエット：A. フェリ/酒井はな/S. レイエス/志賀三佐枝 ロメオ：A. コレーラ/山本隆之/D. マトヴィエンコ	74.0%	
H16.6.4 ～13 5回	眠れる森の美女	オペラ劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ 改訂振付：K. セルゲエフ 指揮：B. グルージン オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	オーロラ姫：S. ザハロワ/酒井はな/厚木三杏/さいとう美帆 デジレ王子：I. ゼレンスキー/山本隆之/逸見智彦/ D. マトヴィエンコ	91.6%	
H16.10.15 ～24 6回	ライモンダ(新制作) 文化庁芸術祭主催公演	オペラ劇場	作曲：A. グラズノフ 振付：M. プティパ 改訂振付・演出：牧阿佐美 指揮：E. フローリオ オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	ライモンダ：S. ザハロワ/吉田都/寺島ひろみ/志賀三佐枝 ジャン・ド・ブリエンヌ： A. ウヴァーロフ/E. スティーフェル/森田健太郎/山本隆之 アブデラクマン：R. テューズリー/I. ガリムーリン	77.7%	
H16.12.17 ～26 7回	くるみ割り人形	オペラ劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ、L. イワーノフ 改訂振付：V. ワイノネン 指揮：渡邊一正 オーケストラ：東京フィルハーモニー交響楽団	マーシャ：A. ソーモア/高橋有里/真忠久美子/ 西山裕子/さいとう美帆 王子：D. マトヴィエンコ/吉本泰久/山本隆之/ M. トレウバエフ/逸見智彦	64.8%	
H17.1.7 ～10 4回	白鳥の湖	オペラ劇場	作曲：P. チャイコフスキー 振付：M. プティパ、L. イワーノフ 改訂振付：K. セルゲエフ 指揮：R. バーカー オーケストラ：東京交響楽団	オデット/オディール：D. ヴィシニョワ/真忠久美子/酒井はな ジークフリード王子：I. コルプ/M. トレウバエフ/山本隆之	78.7%	
H17.3.25 ～27 3回	エメラルド・プロジェクトNo.1 カルメン by 石井潤(新制作)	中劇場	音楽：G. ビゼー 振付・演出：石井潤 編曲・指揮：R. バーカー オーケストラ：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団	カルメン：酒井はな/湯川麻美子/本島美和 ドン・ホセ：山本隆之/I. ガリムーリン/貝川鐵夫	83.8%	
小計					6演目、31回公演、有料入場者数40,688	76.7%

現代舞踊					有料入場率	
H16.5.15 ～16 2回	ダンスアクトロンNo.11 「Cloth the door, open your mouth」 2回「花の歴史」	中劇場	演出・振付: 伊藤キム	出演: 伊藤キム、J. サバテ、A. ズロトニック 黒田育世、志澤由宇、松村朋子、矢嶋久美子	87.9%	
H16.9.15 ～18 4回	ダンスプラネットNo.15 「DANCE EXHIBITION 2004」	小劇場	Aプログラム「Divining」 演出・振付: L. ウォーレン 振付: 川野真子 「冷めないうちに召し上がれ」 演出・振付: 内田香 Bプログラム「Lotus～花の咲く時季」 演出・振付: 浅野つかさ 「OKINA」 演出・振付: 森山開次 「Swerve」 演出・振付: L. ウォーレン	出演: Leigh Warren & Dancers 川野真子＋目鯨部 内田香 Roussewaltz 浅野つかさ パーフェクトモダン 森山開次、津村禮次郎 Leigh Warren & Dancers	72.6%	
H17.2.4 ～6 3回	ダンスアクトロンNo.12 「KAZAHANA」	中劇場	演出・振付: 勅使川原三郎	出演: 宮田佳、佐東利穂子、吉田梓、大野千里、 B. デゾルト、B. ベレ、C. ドッズイー、 J. ティラード、B. クーニェス、J. J. センディ	77.0%	
H17.2.18 ～20 5回	ダンスプラネットNo.16 「移動の法則」	小劇場	作・演出: 水と油	出演: 水と油/じゅんじゅん、おのでらん、ももこん、すがぼん	84.9%	
小計					4演目、14回公演、有料入場者数6,223	80.5%
舞踊計					10演目、45回公演、有料入場者数46,911	77.2%

演劇					有料入場率
H16.4.12 ～28 15回	THE OTHER SIDE／線のむこう側	小劇場	作:A. ドーフマン 翻訳:水谷八也 演出:孫振策	レヴァーナ・ジュラック:岸田今日子 アトム・ローマ:品川徹 国境警備隊員:千葉哲也	56.9%
H16.5.11 ～27 15回	てのひらのこびと	小劇場	作:鈴江俊郎 演出:松本祐子	田之上有紀:裕木奈江 唐崎三平:茂山逸平 石田薫:檀臣幸	52.8%
H16.6.9 ～26 20回	ブロードウェイ・ミュージカル イントゥ ザ ウッズ INTO THE WOODS	中劇場	作曲・作詞:S. ソンドハイム 台本:J. ラバイン 演出・振付:宮本亜門	魔女:諏訪マリー パン屋:小塚一機 パン屋の妻:高畑淳子 シンデレラ:シルビア・グラブ ジャックの母:藤田弓子 ほか	89.1%
H16.6.22 ～7.8 15回	請願ー静かな叫びー	小劇場	作:B. クラーク 翻訳:吉原豊司 演出:木村光一	サー・エドモンド・ミルン:鈴木瑞穂 レディー・エリザベス・ミルン:草笛光子	72.9%
H16.10.4 ～17 19回	胎内	小劇場 THE LOFT	作:三好十郎 演出:栗山民也	花岡金吾:千葉哲也 村子:秋山菜津子 佐山富夫:檀臣幸	43.3%
H16.10.22 ～11.3 16回	ヒトノカケラ	小劇場 THE LOFT	作:篠原久美子 演出:宮崎真子	羽根田聡子:キムラ緑子 羽根田融:若林誠 芹沢夏男:KONTA ほか	51.3%
H16.11.8 ～21 19回	二人の女兵士の物語	小劇場 THE LOFT	作・演出:坂手洋二	女1:小島聖 女A:宮島千栄	41.7%
H16.11.16 ～12.5 18回	喪服の似合うエレクトラ	中劇場	作:E. オニール 翻訳:沼澤治治 演出:栗山民也	エズラ・マノン:津嘉山正種 クリスティン:三田和代 ラヴィニア:大竹しのぶ アダム・プラント:吉田鋼太郎 オリン:堺雅人 ほか	94.5%
H17.1.14 ～30 15回	城	小劇場	原作:F.カフカ 構成・演出:松本修	K:田中哲司 村長:坂口芳貞 バルナバス父:小田豊 ほか	75.5%
H17.3.14 ～31 20回	花咲く港	小劇場	作:菊田一夫 演出:鶴山仁	野長瀬修造:渡辺徹 勝又留吉:高橋和也 ゆき:富司純子 ほか	75.1%
演劇計	10演目、172回公演、有料入場者数55,325				76.1%
16年度合計	33演目、281回公演、有料入場者数180,383				76.2%

2. 青少年等を対象とした現代舞台芸術の公演

H16.7.12 ～16 5回	平成16年度 高校生のためのオペラ鑑賞教室 カルメン	オペラ劇場	作曲: G. ビゼー 指揮: 沼尻竜典 演出: M. ディ・マッティーア 合唱: 新国立劇場合唱団 オーケストラ: 東京フィルハーモニー交響楽団	カルメン: E. ツイトコーワ/中杉知子 ドン・ホセ: 水口聡/成田勝美 エスカミーリョ: 青戸知/小林由樹 ミカエラ: 大村博美/砂川涼子 ほか	98.6%
H16.8.6 ～8 6回	こどものためのオペラ劇場 ジークフリートの冒険 指環をとりもどせ! (新制作)	中劇場	作曲: R. ワーグナー 編曲・指揮: 三澤洋史 台本・演出: M. フォン・シュテークマン オーケストラ: 新国立劇場こどもオペラ・アンサンブル	ブリュンヒルデ: 平井香織/高橋知子 ジークフリート: 経種廉彦/秋谷直之 ヴォータン: 泉良平/米谷毅彦 森の小鳥: 九嶋香奈枝/直野容子 ほか	86.9%
合計		2演目、11回公演、有料入場者数13,706			94.1%

3. 全国公演

(1) 演劇「こんにちは、母さん」

①新潟県新潟市

日程・回数：平成16年4月4日（日）～6日（火）、3回
会 場：りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館
主 催：（財）新潟市芸術文化振興財団

②滋賀県大津市

日程・回数：平成16年4月10日（土）～11日（日）、2回
会 場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 中ホール
主 催：（財）びわ湖ホール

③石川県鹿島郡中島町

日程・回数：平成16年4月14日（水）～16日（金）、3回
会 場：能登演劇堂
主 催：（財）演劇の町振興事業団

(2) 現代舞踊「Close the door, open your mouth」「花の歴史」

○滋賀県大津市

日程・回数：平成16年5月22日（土）、1回
会 場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 中ホール
主 催：（財）びわ湖ホール

(3) バレエ「眠れる森の美女」より バレエ・ハイライト

○長野県長野市

日程・回数：平成16年6月15日（火）～18日（金）、8回
会 場：長野県県民文化会館 大ホール
主 催：北信地区高等学校芸術鑑賞連絡会、長野県教育委員会

(4) バレエ「シンデレラ」

○福岡県福岡市

日程・回数：平成16年11月21日（日）、1回
会 場：アクロス福岡 福岡シンフォニーホール
主 催：福岡県、福岡市、（財）アクロス福岡、（財）福岡市文化芸術振興財団

(5) 演劇「喪服の似合うエレクトラ」

○長野県松本市

日程・回数：平成16年12月10日（金）～12日（日）、3回
会 場：まつもと市民芸術館
主 催：（財）松本市教育文化振興財団

(6) 現代舞踊「水と油 移動の法則」

○福岡県福岡市

日程・回数：平成17年3月17日（木）～18日（金）、2回
会 場：NTT夢天神ホール
主 催：福岡市、（財）福岡市文化芸術振興財団、（財）自治総合センター

◇ 受賞関係（敬称略、順不同）

- ・ 新国立劇場バレエ団が、年間を通じての実績とバレエ公演「ライモンダ」の舞台成果により、第4回朝日舞台芸術賞（朝日新聞社主催）において、舞台芸術賞を受賞した。
- ・ 新国立劇場バレエ団契約ソリストの山本隆之が、第21回服部智恵子賞（日本バレエ協会主催）を受賞した。
- ・ 新国立劇場バレエ団登録ソリストの酒井はなが、第31回橘秋子賞（橘秋子記念財団主催）優秀賞を受賞した。
- ・ 演劇公演「INTO THE WOODS」が、第12回読売演劇大賞（読売新聞社主催）優秀作品賞を受賞した。
- ・ 演劇公演「喪服の似合うエレクトラ」が、第4回朝日舞台芸術賞（朝日新聞社主催）グランプリを受賞した。
- ・ 宮沢りえが、演劇公演「透明人間の蒸気」の演技により、第12回読売演劇大賞 最優秀女優賞を受賞した。
- ・ 千葉哲也が、演劇公演「THE OTHER SIDE／線の向こう側」「胎内」の演技により、第39回紀伊国屋演劇賞（紀伊国屋書店主催）個人賞を受賞した。
- ・ 宮本亜門が、「INTO THE WOODS」の演出により、第4回朝日舞台芸術賞 秋元松代賞を受賞した。
- ・ 磯沼陽子が、「INTO THE WOODS」の美術により、第12回読売演劇大賞 最優秀スタッフ賞を受賞した。
- ・ キムラ緑子が、演劇公演「ヒトノカケラ」の演技により、第12回読売演劇大賞 優秀女優賞を受賞した。
- ・ 二村周作が、「ヒトノカケラ」他の美術により、第32回伊藤熹朔賞（日本舞台美術家協会主催）新人賞を受賞した。

4. 研修事業

（1）オペラ研修

- ① 研修生：第5期生5名、第6期生5名、第7期生5名 計15名
- ② 講師：リチャード・ハレル、ブライアン・マスダ、マルチェッラ・レアーレ、中田昌樹、大藤玲子、谷池重紬子、花柳千代、三輪えり花、他。また、欧米の優秀な講師を逐次招聘。
- ③ 研修日：月曜日から金曜日の毎日午前10時～午後6時
- ④ 研修内容：
 - (ア) 研修生一人一人の声種に合ったレパートリーを選定し、コーチ（コレペティトゥール）によるアリアを軸とした個人レッスンと、各研修生の声種の組み合わせによるアンサンブルを中心に、歌唱、演技、発声法等の研修を行った。
 - (イ) オペラ歌手として必要な身体表現、講義、語学等のレッスンを受講した。
 - (ウ) 第5期生については、平成16年4月～6月まで約2か月間イタリア・ボローニャで海外研修を行った。
 - (エ) 試演会及び研修公演
 - ・ 7月リサイタル（試演会） 7月24、25日、小劇場（2回）

- ・ 11月リサイタル（試演会） 11月29、30日、小劇場（2回）
- ・ 研修公演「ドン・ジョヴァンニ」 3月10、11、12、13日、中劇場（4回）

⑤ 第8期選考結果：

5名の募集に対し100名の応募があり、2月7日から11日にかけて3次にわたる試験を行った。第8期の研修期間は、平成17年4月～平成20年3月。

応募者数及び合格者数： (人)

声種	ソプラノ	メゾ・ソプラノ	テノール	バス・バリトン	計
応募者数	69	12	13	6	100
合格者数	2	0	1	2	5

合格者氏名：(年齢は、平成17年4月1日現在)

高田智士 バリトン 25歳 国立音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻ドイツ歌曲コース修了
 田島千愛 ソプラノ 25歳 国立音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻オペラコース修了
 中川正崇 テノール 24歳 大阪音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻修了
 前嶋のぞみ ソプラノ 25歳 東京音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻（オペラ研究領域）修了
 森 雅史 バス 26歳 東京芸術大学大学院音楽研究科独唱専攻修了

⑥ 第5期生（平成14年度入所）の修了

第5期生5名が3年間の研修を修了した。

⑦ 特記事項

- (ア) 「新国立劇場の若手歌手によるクリスマスオペラコンサート in 京都国立博物館」
- ・ 12月24、25日、京都国立博物館（3回）
 - ・ 京都国立博物館の主催により、関西出身のオペラ研修生及び同修了者による標記のコンサートが行われた。
- (イ) 「新潟中越地震復興支援フェニックスコンサート」
- ・ 標記コンサートに、新潟県出身者1名を含む研修生3名が出演した。
 - ・ 12月12日、新潟県民会館大ホール（1回）

(2) バレエ研修

① 研修生：第2期（2年次）8名

② 講師：豊川美恵子、新井咲子、岸辺光代、佐藤勇次、鈴木和子、小島章司、橋本佳子、三輪えり花、福田一雄、薄井憲二、鳥取二三子他

③ 研修日：原則として月曜日から金曜日の毎日午前10時から午後5時30分

④ 研修内容：

バレエクラス、ボディ・コンディショニング、キャラクター・ダンス等の1年次から実施している技術研修、並びにバレエ史、バレエ音楽等の教養課目に加え、以下の研修を実施した。

(ア) 舞台人としての品格、心構えの確立を目的としたマナーに関する講義、茶道、舞台人の諸先輩等による講義の実施

(イ) 舞台実習

- ・ 第2期2年次7月発表会 7月10日、中劇場（1回）
- ・ 第2期修了公演 2月12、13日、中劇場（2回）

⑤ 第3期選考結果：（隔年募集）

8名の募集に対し54名の応募があった（すべて女性）。2月に書類審査の後、3月5日から20日にかけて、2次にわたる実技審査と面接を行った。第3期の研修期間は、平成17年4月～平成19年3月。

合格者氏名：（年齢は、平成17年4月1日現在）

井倉真未（19歳、福岡県）	今井奈穂（17歳、神奈川県）
今村美由紀（19歳、埼玉県）	大湊由美（18歳、新潟県）
岡崎弓佳（19歳、東京都）	小野絢子（19歳、東京都）
柴田知世（19歳、東京都）	鈴木 愛（17歳、東京都）

⑥ 第2期生（平成15年度入所）の修了

第2期生8名が2年間の研修を修了した。

（3）演劇研修

① 演劇に関する人材養成施策策定のための基礎資料の作成

平成15年度に実施した「我が国における演劇養成機関の在り方について」（調査研究報告書）を踏まえ、具体的指導方法及びカリキュラムについて調査、検討及び検証を行い、我が国における演劇に関する人材養成施策策定のための基礎資料を作成した。この一環で、俳優志望者20名を公募し、8月9日から22日まで、俳優養成サマーコースを試みとして実施した。

② 第1期生の募集

平成17年度から演劇研修事業が開始されることとなり、第1期研修生の募集を行った。第1期生15名の募集に対して592名の応募があり、2月26日から3月3日にかけて3次にわたる選考試験を行い、男性8名、女性7名が合格した。

（ア）研修概要

研修期間：3年間

研修日：週5日間（原則として月曜日から金曜日）

募集人数：15名

応募資格：平成17年4月1日現在で満18歳以上30歳以下

（イ）合格者氏名（年齢は平成17年4月1日現在）

内田亜希子（22歳、埼玉県）	岡野真那美（22歳、東京都）
河合杏奈（26歳、愛知県）	小泉真希（23歳、東京都）
高島令子（22歳、東京都）	二木咲子（23歳、東京都）
眞中幸子（19歳、東京都）	北川 響（25歳、滋賀県）
窪田壮史（26歳、大阪府）	野口俊丞（21歳、東京都）
古河耕史（23歳、福井県）	古川龍太（22歳、福井県）
前田一世（30歳、大阪府）	三原秀俊（28歳、熊本県）
山本悠生（25歳、東京都）	

（参考）「舞台技術スタッフのための共通基盤研修」への協力

（社）日本芸能実演家団体協議会ほか舞台関係諸団体の共同主催により、舞台技術現職者が職域を越えて交流・研修を図る標記の催しが、1月24日、25日に中劇場で開催された。当財団は、中劇場を会場として提供し、舞台技術部職員等が説明者及びスタッフとして協力した。

5. 国際交流事業

(1) 韓国舞台技術者研修事業の実施

- ① 平成 11 年度から 4 年間実施した中国舞台技術者研修事業が一応の成果を収め、目的を達成したため、平成 15 年度から、対象国を韓国とし、韓国舞台技術者 2 名（韓国芸術の殿堂、韓国国立劇場から舞台監督各 1 名）を招聘して、年度を跨り平成 16 年 3 月 3 日から 4 月 13 日まで、実務研修を行った。
- ② 韓国舞台技術者研修事業を契機に、日韓舞台芸術の交流の一層の発展に資するため、「日韓舞台用語集」を作成した。

(2) 文化庁海外芸術家研修制度による韓国研修員の受け入れ

- ① 標記研修員の受け入れ機関である文学座からの依頼により、韓国の舞台技術専門家 2 名を平成 16 年 10 月 3 日から 11 月 25 日まで受け入れ、実務研修を行った。

(3) アジア太平洋パフォーミングアーツセンター連盟(AAPPAC)への参加

- ① 新国立劇場は、舞台芸術の拠点を担うアジア太平洋地域の主要な総合芸術文化施設で構成される標記連盟（14 カ国、29 施設・団体が加盟）に平成 9 年以来加盟しており、年次総会に出席するとともに情報交流などの活動を行っている。平成 16 年 8 月 30 日に、同連盟事務局長が来場した。

6. 貸劇場事業

(1) オペラ劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	2	23	8	
バレエ	1	5	2	
計	3	28	10	利用可能日 28 日、利用率 100%

(2) 中劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
オペラ	7	54	18	
バレエ	2	10	5	
演劇	3	40	34	
現代舞踊	3	12	6	
その他	6	17	11	フラメンコ等
計	21	133	74	利用可能日 148 日、利用率 90%

(3) 小劇場

ジャンル	件数	使用日数	公演回数	備考
バレエ	1	2	1	
演劇	3	14	14	
ミュージカル	1	4	4	
現代舞踊	3	12	11	
その他	3	7	6	コンサートドラマ等
計	11	39	36	利用可能日 72 日、利用率 54%

(注) 利用可能日とは、主催公演、保守点検等、新国立劇場が独自に使用した日を除いた日数を表す。

7. 教育普及活動

(1) オペラトーク、シアタートーク等

① オペラトーク

ノヴォラツスキー芸術監督、各演目の指揮者、演出家等によるオペラトークを、以下の演目について開催した。

「マクベス」「ファルスタッフ」「カヴァレリア・ルスティカーナ／道化師」「エレクトラ」「ルル」「おさん」「コジ・ファン・トゥッテ」

② シアタートーク

各演目の演出家、出演者等によるシアター・トークを、以下の公演について開催した。

「THE OTHER SIDE／線の向こう側」「てのひらのこびと」「INTO THE WOODS」「請願」「喪服の似合うエレクトラ」「城」「花咲く港」

③ オペラ芸術監督とのフリートーク

観客が芸術監督と懇談する機会を設け、事前に受けた質問に答えるなど、観客の理解増進に努めた。(11月13日(土)15:00～16:30、オペラ劇場ホワイエ)

④ 2005/2006 シーズントーク

2005/2006 シーズンのオペラ部門と舞踊部門の公演計画について、芸術監督が直接説明し、観客の理解増進を図った。(2月19日(土)13:00～オペラ部門、14:30～舞踊部門、中劇場)

(2) 施設見学・オペラ劇場バックステージツアー・劇場探検ツアー

① 施設見学

国内外の舞台芸術関係者、地方自治体、公立文化施設関係者、小中学校等からの施設見学の受け入れを行った。受け入れ件数は54件、696名であった。このうち、小中学生の施設見学は3件、136名であった。また外国人は114名であった。

② オペラ劇場バックステージツアー

劇場に関する理解増進のため、高度な技術を駆使して整備された四面舞台や通常は見る機会のない奈落等を、説明つきで見学する機会を、原則として月2日、1グループ20名を定員として各日3組を実施している。16年度においては、19日間、57回実施し、のべ1,027名が参加した。

③ 劇場探検ツアー

平成14年度から実施している、夏休みに小学生を対象とした「劇場探検ツアー」を、中劇場にて、7月3日(土)、4日(日)の2日間にわたり、1グループ30名を定員として、1日2回、計4回実施し、小学生109名が参加した。

(3) アーツシャワー2004 ～オペラシティの夏祭り～

隣接する東京オペラシティと共同で、地域の活性化及び街区全体の知名度の向上を図り、現代舞台芸術の普及を図るため、文化街区としての特長を生かした夏祭りイベントを実施した。

新国立劇場においては、子供のためのオペラ劇場「ジークフリートの冒険」の上演(8月6日～8日、中劇場)に併せ、劇場正面池の水上ステージ、劇場共通ロビー

におけるパフォーマンス、中劇場もぎり付近での舞台美術公募展、劇場2階ブリッジ周辺における企画展「ようこそ舞台の森へ」と題した衣装や小道具を手にする体験コーナー、劇場施設のスタンプラリー、ビデオ上映会、地元商店会主催による縁日などを開催し、家族連れで気軽に劇場体験ができることを目指し、約8,000人が来場した。

8. 広報広聴・宣伝等

(1) 広報関係

日常的な広報活動、取材対応、施設を利用した撮影対応とともに、次の報道発表、印刷物発行等を行った。

2005/2006 シーズンの各部門の公演計画の発表、理事会議事内容に関する説明会、2004/2005 シーズン現代舞踊公演詳細お知らせの会、演劇「INTO THE WOODS」の制作発表、演劇 THE LOFT 公演3作品の制作発表。

平成16年度新国立劇場要覧（日本語版、英語版）、平成15年度年報（日本語版、英語版）、全主催公演一覧表（平成17年4月から18年6月まで）

(2) 広聴関係

各劇場に設置されたアンケート用紙及びホームページのご意見箱を中心に、アンケート調査、電話、劇場内での直接対応等により、一般からの声を聴取し、要望、苦情、意見等に対して、劇場全体で対応を図ることに努めた。

また、多くの観客の声を業務に反映させていくことを目的として、12月からオペラ、舞踊公演について、演目ごとに1日特別アンケート日を設定し、来場者全員に対して、満足度等に関するアンケート調査を実施した。演劇は、従来どおり全演目、全公演日、全来場者に向けたアンケート調査を実施した。

(3) 宣伝関係

宣伝材料、新聞、雑誌等の各メディアを活用し、公演活動の周知を行ったほか、販売促進、公演活動告知等のため、下記の印刷物を作成した。

友の会情報誌「ジ・アトレ」、「ステージノート」、解説書（プログラム）、カレンダー等。また、2005/2006 シーズンについて、全ジャンルの公演概要を網羅した公演情報誌「シーズン・ブック」を作成した。

9. 民間からの支援協力活動

平成16年度における民間からの支援協力活動は、「支援協議会」にて審議され、理事会及び評議員会で決定された依頼額、賛助金年額4億円（15－17年度で計12億円）、協賛金年額3億円（15－17年度で計9億円）の合計7億円（15－17年度で計21億円）を募集目標に活動を行った。

この結果、賛助金については目標を達成したが、協賛金は目標を下回った。

個別の活動状況については以下のとおりである。

(1) 賛助金募集活動

① 賛助会員の新規募集

平成16年度の賛助会員の新規入会状況は、法人7法人、個人会員37名の入会が

あり、平成 16 年度末の会員数は法人で 216 会員、個人で 380 会員、合計 596 会員となった。法人会員は 27 業種に及んでいる。

② 賛助会員の継続募集

賛助会員の期限が到来する会員に対しては、引き続き賛助会員としての継続を依頼し、平成 16 年度中の継続承諾は、法人 77 件、個人 291 名であった。

③ 賛助会員等に当劇場への理解と関心を深めてもらうための活動

(ア) 会員名の顕名

賛助会員名を表示する顕名板を当劇場の 1 階メインエントランスホールに設置し、賛助会員の顕名を行っている。

(イ) 賛助会員等への総舞台稽古（ゲネプロ）への案内

賛助会員および支援協議会委員を招いて総舞台稽古見学会を行った。

平成 16 年 5 月 10 日 オペラ「マクベス」 (出席者約 730 名)

同年 6 月 21 日 オペラ「ファルスタッフ」 (同 670 名)

同年 10 月 14 日 バレエ「ライモンダ」 (同 600 名)

同年 11 月 15 日 演劇「喪服の似合うエレクトラ」 (同 560 名)

平成 17 年 3 月 18 日 オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」 (同 730 名)

(ウ) 研修公演等への招待

下記の研修生の研修公演等に賛助会員及び支援協議会委員を招待した。

平成 17 年 3 月 10、11 日 オペラ研修公演「ドン・ジョヴァンニ」

平成 17 年 2 月 11～13 日 バレエ研修第 2 期修了公演（11 日は総舞台稽古）

(2) 協賛金募集活動

① 特別支援企業グループの募集

2003/2004 シーズンの特別支援企業グループは、以下の 7 社の協賛を得た。

- ・コナミ株式会社 ・株式会社東京放送 ・トヨタ自動車株式会社
- ・日本マクドナルド株式会社 ・ぴあ株式会社 ・富士電機株式会社
- ・ローム株式会社

2004/2005 シーズンの特別支援企業グループは、以下の 5 社の協賛を得た。

- ・コナミ株式会社 ・株式会社東京放送 ・トヨタ自動車株式会社
- ・ぴあ株式会社 ・ローム株式会社

② 特別支援企業グループの顕名

(ア) 顕名板の設置

- ・ 企業名を表示する顕名板を劇場内に 4 ヶ所設置し、顕名した。
- ・ 各公演宣伝物に特別支援企業グループを表記した。
- ・ 総合案内所のプラズマディスプレイ及び新国立劇場ホームページに企業名を表示した。

③ 個別協賛企業の募集 —— 各協力企業名を当該宣伝物に表示

(ア) オペラ「神々の黄昏」に対し、株式会社ポーラ化粧品本舗より特別協賛の協力を得た。

(イ) 「高校生のためのオペラ鑑賞教室」に対し、ローム株式会社より特別協賛、株式会社損害保険ジャパンより協賛の協力を得た。

(ウ) 現代舞踊シリーズに対し、麒麟ビール株式会社より協賛の協力を得た。

(エ) こどものためのオペラ劇場「ジークフリートの冒険」に対し、次の各社の協力を得た。

特別協賛： ・京王電鉄株式会社 ・トヨタ自動車株式会社

協賛： ・株式会社資生堂 ・西北出版株式会社 ・東京ガス株式会社
・日本マクドナルド株式会社 ・明治製菓株式会社
・ユニ・チャーム株式会社

(オ) バレエ「ロミオとジュリエット」に対し、ヴァン クリーフ&アーペル株式会社より協賛の協力を得た。

(3) その他

① 賛助会員・協賛企業との懇談会の開催

賛助会員、協賛企業関係者及び支援協議会委員を招き、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会関係者の参加も得て、平成 16 年 9 月 12 日、オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ／道化師」公演終了後、オペラ劇場ホワイエで懇談会を開催した。

10. 理事会及び評議員会の開催

(1) 平成 16 年度第 1 回評議員会

日事：平成 16 年 6 月 17 日（木）10:30～12:30

場所：経団連会館 11 階国際会議場「ゴールデンルーム」

議事：1. 議案 平成 15 年度事業報告（案）について
2. 議案 平成 15 年度決算報告（案）について
3. 報告 平成 15 年度公演費及び入場料収入について
4. 報告 平成 16 年度公演計画について
5. 報告 平成 16 年度民間よりの資金ご協力について

(2) 平成 16 年度第 1 回理事会

日時：平成 16 年 6 月 17 日（木）14:00～16:00

場所：経団連会館 11 階 国際会議場「ゴールデンルーム」

議事：1. 議案 平成 15 年度事業報告（案）について
2. 議案 平成 15 年度決算報告（案）について
3. 議案 次期芸術監督予定者の選考について
4. 報告 平成 15 年度公演費及び入場料収入について
5. 報告 平成 16 年度公演計画について
6. 報告 平成 16 年度の民間よりの資金ご協力について

(3) 平成 16 年度第 2 回評議員会

日時：平成 16 年 10 月 8 日（書面表決日）

議事：1. 議案 理事の選任について

(4) 平成 16 年度第 3 回評議員会

日時：平成 17 年 3 月 14 日（月）10:30～12:30

場所：経団連会館 9 階クリスタル・ルーム

議事：1. 議案 平成 17 年度事業計画及び収支予算について

2. 議案 理事及び監事の選任について
3. 報告 平成 16 年度主催公演について
4. 報告 平成 16 年度全国公演について
5. 報告 平成 16 年度研修事業について
6. 報告 平成 16 年度貸劇場の状況について
7. 報告 民間よりの資金ご協力について
8. 報告 新国立劇場に関する評価について
9. 報告 各種委員会等の開催状況について
10. 報告 評議員の選出（案）について

(5) 平成 16 年度第 2 回理事会

日時：平成 17 年 3 月 15 日（火）14:00～16:00

場所：経団連会館 9 階クリスタル・ルーム

- 議事：
1. 議案 平成 17 年度事業計画及び収支予算について
 2. 議案 会長の選任について
 3. 議案 評議員の選出について
 4. 議案 次期芸術監督予定者（演劇）の選考について
 5. 議案 次期芸術監督予定者選考委員会規程の改正について
 6. 報告 平成 16 年度主催公演について
 7. 報告 平成 16 年度全国公演について
 8. 報告 平成 16 年度研修事業について
 9. 報告 平成 16 年度貸劇場の状況について
 10. 報告 民間よりの資金ご協力について
 11. 報告 新国立劇場に関する評価について
 12. 報告 各種委員会等の開催状況について
 13. 報告 理事及び監事の選任について

1 1. 各種委員会等の開催状況

(1) 理事及び評議員懇談の会

内容：2005/2006 シーズンの公演計画に関する意見交換。

(ア) オペラ部門 平成 16 年 12 月 9 日（木）14:00～16:00

(イ) 舞踊部門 平成 16 年 12 月 9 日（木）10:30～12:30

(ウ) 演劇部門 平成 16 年 12 月 7 日（火）10:30～12:30

(2) オペラ相談会

日時：平成 16 年 10 月 4 日（月）10:30～12:30

議題：2005/2006 シーズンオペラ公演計画について他。

(3) 評価委員会

① 平成 16 年度第 1 回評価委員会

日時：平成 16 年 5 月 10 日（月）14:00～16:00

議題：平成 15 年度下半期の新国立劇場の評価について

② バレエ研修見学会及び懇談会（専門委員会と合同開催）

日時：平成 16 年 6 月 21 日(月)

概要：授業見学、舞踊に関する芸術監督方針等の説明と懇談

③ オペラ研修見学会及び懇談会（専門委員会と合同開催）

日時：平成 16 年 7 月 12 日(月)

概要：授業見学と懇談

④ 評価委員とのオペラに関する懇談会

日時：平成 16 年 9 月 13 日(月) 14:00～16:00

概要：今シーズンの芸術監督方針等の説明と懇談。

⑤ 評価委員との演劇に関する懇談会

日時：平成 16 年 10 月 25 日(月) 13:15～14:45

概要：今シーズンの芸術監督方針等の説明と懇談。

⑥ 評価委員との公演周辺事業、その他事業に関する懇談会

日時：平成 16 年 11 月 29 日(月)14:00～17:00

概要：営業・宣伝・広報について等の公演周辺事業、その他の事業についての説明と懇談。

(4) 専門委員会

① 平成 16 年度第 1 回専門委員会

議題：平成 15 年度下半期の公演事業及び研修事業に関する評価について

(ア) オペラ部門 平成 16 年 4 月 16 日(金)15:00～16:30

(イ) 舞踊部門 平成 16 年 4 月 20 日(火)10:30～12:00

(ウ) 演劇部門 平成 16 年 4 月 15 日(木)13:00～14:30

② バレエ研修見学会及び懇談会（評価委員会と合同開催）

日時：平成 16 年 6 月 21 日(月)

概要：授業見学、舞踊に関する芸術監督方針等の説明と懇談

③ オペラ研修見学会及び懇談会（評価委員会と合同開催）

日時：平成 16 年 7 月 12 日(月)

概要：授業見学と懇談

④ 平成 16 年度第 2 回専門委員会

議題：平成 16 年度上半期公演評価について

(ア) オペラ部門 平成 16 年 10 月 28 日(木)10:30～12:30

(イ) 舞踊部門 平成 16 年 10 月 29 日(金)10:30～12:30

(ウ) 演劇部門 平成 16 年 10 月 25 日(月)10:30～12:30

以上